

当会会員の(株)デンソー北海道(千歳市)が

平成 29 年 3 月 14 日付の日刊工業新聞に紹介されました。

# 女性係長奮闘！作業軽減

## デンソー北海道生産改革

権  
モブリ

【札幌】デンソー北海道(北海道千歳市、根橋聖治社長、0123・47・8800)は、女性係長が率いるチームが

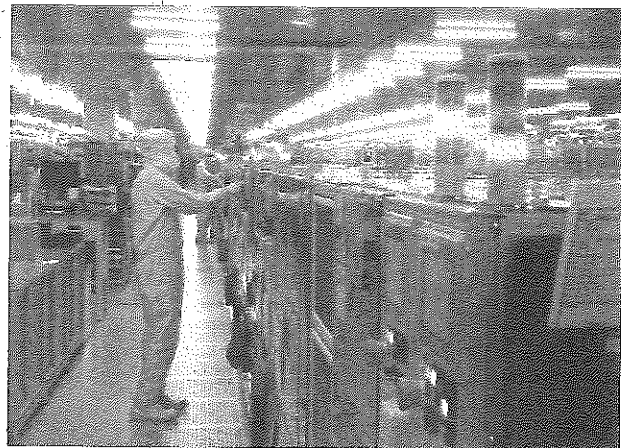
工程設計を担当した吸気圧センサーの新たな生産ラインを稼働した。加工と加工の間の搬送距離を短くし、重いものを運んだり、しゃがんだりする動作を減らす工夫を施し、女性や中高年作業者の作業負担を軽減する。投資額は非公表。効率化を進めたことで、従来に比べて生産ラインの製作コストも2割程度削減した。



「企業の集積が進めば北海道のモノづくりも変わるのではないかと話す木戸係長

新生産ラインは、製造部生産技術1課の木戸加奈子係長と男性3人のチームが手がけた。機械の高さは約150センチにそろえて、作業者同士の姿を確認しやすくしたほか、機械の不具合にも迅速に気付くことができるようにした。木戸係長は「シンプルな生産ラインを目指し、作業しやすい設計を心がけた」

## 搬送距離短縮 新ライン稼働



吸気圧センサーの新生産ラインを稼働した(デンソー北海道提供)

と話す。吸気圧センサーの生産ラインはこれで5本も進める意向だ。根橋社長は「顧客の期待値にあつた製品ををどれだけ出していかれるかが重要。量産品で品質や価格も同じレベルにしながらいものを提供していくために、木戸係長の取り組み効率化への期待は高い」と話す。

今後、子育て世代向けに福利厚生面の充実化も進める意向だ。根橋社長は「顧客の期待値にあつた製品ををどれだけ出していかれるかが重要。量産品で品質や価格も同じレベルにしながらいものを提供していくために、木戸係長の取り組み効率化への期待は高い」と話す。